

# INFORMATION

No. 2019. 01  
2019年4月

## 新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
ご利用いただきたくご案内いたします。  
当検査センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応え  
すべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き  
立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

### 記

【実施日】 2019年4月15日（月）ご依頼分より

#### 【新規項目内容一覧】

項目コード	検査項目	備考
なし	男性AIRS（8種）	検査要項につきましては裏面ご参照ください。
なし	女性AIRS（9種）	

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	検査項目	受託中止日
なし	男性AIRS	2019年6月27日（木）ご依頼分をもって受託中止
なし	女性AIRS	



一般社団法人

**福岡市医師会臨床検査センター**

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

## ●AIRS (アミノインデックス®リスクスクリーニング)

1回の採血で、血液中のアミノ酸バランスから、現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査です。新たに『10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク』の評価が追加され、三大疾病(がん、脳卒中、心筋梗塞)のリスク評価が可能になりました。

### ▼検査要項

検査項目	男性AIRS (8種)	女性AIRS (9種)
項目コード	なし(専用伝票・特殊伝票)	なし(専用伝票・特殊伝票)
採血量/検体量	5ml/血漿分離後 各0.5mL	
容器	③EDTA-2Na	
保存方法	専用保存容器(キューブボックス)で冷蔵 血漿分離後凍結	
報告日数	10~13日	
検査方法	LC/MS	
備考	<b>重溶</b> 検体取扱い方法は下記をご参照ください。本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先(味の素株式会社)にてデータ解析することにより、ACS <sup>®</sup> 及びA I L S <sup>®</sup> を報告する検査です。なお、本検査結果もその他の検査結果を考慮して総合的に判断してください。	

#### ●AIRS<sup>®</sup> (AminoIndex<sup>®</sup> Risk Screening) とは

アミノインデックス<sup>®</sup>を用いて1回の採血で、血液中のアミノ酸バランスから、現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査です。

#### ●ACS<sup>®</sup> (AminoIndex<sup>®</sup> Cancer Screening) とは

アミノインデックス<sup>®</sup>を用いて、現在がんである可能性を評価する検査です。

男性ACS5種: 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん

女性ACS6種: 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がん

#### ●A I L S<sup>®</sup> (AminoIndex<sup>®</sup> LifeStyle diseases) とは

血液中のアミノ酸濃度バランスから、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクと、4年以内に糖尿病を発症するリスクおよび、大切な栄養素である必須・準必須アミノ酸が血液中で低下しているかを評価し、検査結果に基づくI~IVのタイプを報告します。また、このタイプをもとに、生活改善計画書が提供できます。なお、A I L S<sup>®</sup>単独での受託はできません。

#### ●アミノインデックス<sup>®</sup>とは

アミノインデックス<sup>®</sup>は、血液中の各種アミノ酸濃度のバランスから、現在の健康状態や病気の可能性を明らかにする検査です。アミノインデックス<sup>®</sup>の解析は味の素(株)に委託して解析されています。

#### ●受託における注意点

AIRS<sup>®</sup>は下記年齢の日本人(妊娠されている方を除く)を対象として開発された検査です。これらの方以外は評価対象外となります。

検査項目		評価対象	対象年齢
男性	AICS (5種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25歳~90歳
		前立腺がん	40歳~90歳
	A I L S (脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30歳~74歳
	A I L S (糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20歳~80歳
A I L S (アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ		
女性	AICS (6種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25歳~90歳
		子宮がん・卵巣がん	20歳~80歳
	A I L S (脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30歳~74歳
	A I L S (糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20歳~80歳
A I L S (アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ		

※脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のA I L S(脳心疾患リスク)値、糖尿病の方(治療中も含む)のA I L S(糖尿病リスク)値や検査結果に基づくタイプは評価対象外となります。

- ・妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中も含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、検査結果に影響があるため、検査の実施はご遠慮ください。
- ・検査前8時間以内に、水以外(食事、サプリメント等)は摂取せず、午前中に採血してください。(検査前日の高タンパク質の食事も避けてください)また、当日朝の運動はお控えください。
- ・薬剤による本検査への影響はわかっておりません。
- ・他項目との重複依頼は避けてください。
- ・強溶血検体や、血漿(EDTA-2Na)以外の材料での、受託はできません。
- ・ご依頼の際は性別・年齢を必ず明記してください。

#### ●検体のお取り扱いについて

1. EDTA-2Na入り採血チューブにて血液約5mLを採血してください。
2. 採血直後、血液を2~3回軽く転倒混合してください(ローラーでの操作は行わないでください)。
3. 混和後直ちに(1分以内)採血チューブを氷水中(血液の液面まで氷水につかる状態)で冷却(15分以上、遠心操作まで冷却)してください。
4. 採血から8時間以内(冷蔵条件)で遠心分離(4℃、3000回転、15分)または通常遠心分離(3000回転、15分、ローターが昇温していないこと)してください。
5. 遠心後、直ちに上清の血漿を血液との界面に触れないように血漿上清の中央部から採出し、分注してください。
6. 分注後、血漿を4時間以内に凍結保存してください。

#### ●参考文献

Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683~691, 2010.